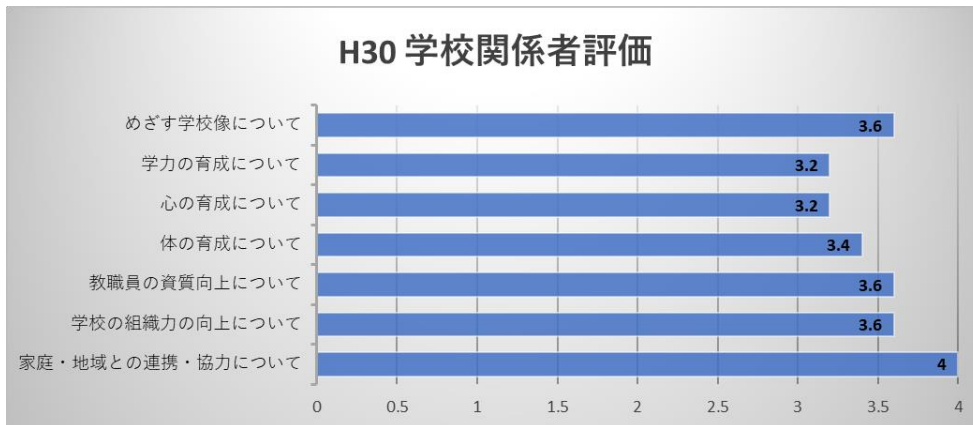


平成30年度の学校教育について評価していただきました

去る2月21日、コミュニティスクールの委員の皆様(学校運営協議会委員)にお集まりいただき、児童アンケートの結果、保護者や教職員の評価をもとに、今年度の長和小学校の経営について評価していただき、ご意見を伺いました。ありがとうございました。いただいたご意見を掲載いたします。

※評価は、4段階(4:良い…1:悪い)です。



～委員の皆様～
会長 仲島 輝夫 様
(長和11自治会長)
副会長 萩原 祐太 様
(長和小PTA会長)
委員 佐藤 秀雄 様
(元長和連合自治会長)
山田 秀一 様
(学校評議員)
泉 浩運 様
(学校評議員)
関坂 昭典 様
(学校評議員)
高野池麻美 様
(長和小PTA)
葛 西 正 敏

《めざす学校像》 3.6/4.0

- 子どもたちの理解が1学期に比べ低下したことがアンケート結果の数値に出ていると思います。担任が日頃より子どもたちに「目指す学校像」について話していれば低下することはなかったかもしれません。
- 「居場所がある、明日また行きたい」これに尽きると思います。そのために、一人一人に、場面場面で達成感を実感させたいです。「学力・心の育成」と深く結びつくのではないのでしょうか。
- 「分かった、できた、一緒にやって楽しい」を実感させたいです。
- 学校での係の仕事があるから、明日は休めないなどと言って学校へ行くので、「子どもたちに居場所があり、明日また行きたいという気持ちになる学校」になっているのかなぁと思います。
- 学校経営全般には特にブレがなく、良好な形で取り組まれていると思います。
- 100%にこだわる必要はないと思います。

《学力の育成》 3.2/4.0

- 子どもたちと親で認識に差が出ているのが気になります。先生方の評価も含め、全体的に厳しい評価に感じますが、学習指導要領の転換期でもあるので頑張ってもらいたいです。
- 「学力テストで児童の正答率が低かった問題を、先生方が全員で解き、つまづきを分析した」この取組は本当に素晴らしい。
- 研修の努力が授業の充実につながった！地道な努力が必ず児童に伝わっていきます。
- 算数が「楽しい」と感じている児童が減ったのは残念です。学年が上がるにつれ難しくなりますが、問題が解けた時の喜びを感じられるようになるといいと思います。
- 毎日のコツコツとした実践が何よりです。熱心に取り組まれていると思います。
- 「わかる」部分をおしていくことが重要で、「認め励ます」ことを継続してほしいです。

《心の育成》 3.2/4.0

- 子どもたちのアンケート結果と大人(親、先生)の結果に差があります。大人からの指導だけでなく、子ども同士で話し合わせることや上級生と下級生の組み合わせから、少しずつ礼儀やマナーを学ばせてもいいかもしれない。
- 「悪口」は口に出して、初めて気づくもの。そこから成長への一歩へとつながります。失敗して、学びます。
- 児童の姿(言動)に敏感になることが大切。そのために情報を共有し、成功体験を一つでも多く経験させたい。
- 家庭でも悪い言葉遣いや態度についてはきちんと指導したいと思います。
- 地域・保護者の協力のもと、子どもたちはすくすく育っていると思います。
- 学校の内外できちんとした挨拶ができていると思います。挨拶は基本です。

《体の育成》 3.4/4.0

- 学級閉鎖などの話も聞かなかったので、日頃の体力作りの効果なのかと感じています。
- 休み時間などに、鬼ごっこなどで走り回っているのであれば、いいのではないのでしょうか。
- 昨年度と比べ健康・安全についての関心が高くなったことは、おおいに評価すべきこと。
- 家に帰ってきてから体を動かすことがほとんどないです。
- 先を見通し、じっくり取り組まれている様子がうかがわれます。

《教職員の資質向上》 3.6/4.0

- 限られた時間の中でたくさんのことを行わなくてはいけない先生方は大変だと思います。中学校、高校のように、担任と副担任を配置するなどして業務分担等を図るのはいかがでしょうか。
- 研修活動の活性化が図られています。
- 時間外勤務縮減のため「もっとやりたいことがあってもできない」のでは？痛切な叫びです！教員の大幅な増員を！先生方は一生懸命やっています！
- 限られた時間の中で、子どもたちのために試行錯誤していただけているのはありがたいです。
- 日頃の研修を大事にしている様子がうかがわれます。個人にその成果が表れていると思います。
- いじめも含めて結局は先生方の気づきが一番なので、よろしくお願ひしたい。

《学校の組織力向上》 3.6/4.0

- 子どもの人数は少なくても、それぞれの子どもによって個性が違うので、学校全体で対応しなくてはいけないことも多いと思います。先生同士、仲も良さそうなので、安心して任せられます。
- 職員評価の「子どもの情報の共有化」「担任が一人で抱え込まない」という部分に、組織力の高さがうかがえます。校長先生を先頭に先生方が一丸となって取り組んでいることが伝わってきます。
- 常に前向きに取り組まれ学校行事等にその成果が表れていると思います。

《家庭・地域との連携・協力》 4.0/4.0

- PTA行事のミニバレー大会や、もちつき体験に先生方がたくさん参加していただき、大変盛り上がったと思います。PTA全体役員会や各行事後の懇親会への参加もいただけるとよりありがたいです。
- きめ細かな情報発信（学校だより等）により、保護者の理解・協力がいっそう深くなっています。
- 地域教材の活用が素晴らしい。
- 家庭で協力できることはしていきたいと思います。
- 地域がら、昔から連携・協力面では大変よくやられていると思います。
- 家庭、地域と連携して農園活動、収穫祭を行ってほしい。

《その他》

- 宿題は算数を中心としたものが多いですが、読書の習慣をつけるために、読書感想文を1週間で仕上げるなどの宿題もいいのではないのでしょうか。
- 各アンケートから何うと適切に評価されていると思います。各項目の評定については、常に学校・地域をみているわけでないで、主観的にならざるを得ませんでした。
- 家でも学校でも子どもたちに役割を与え、ほめて伸ばすことが重要だと思う。
- 次年度以降の学級編成を考えながら学校運営をしていく必要がある。
- 噴火等災害時の避難手順や訓練について再確認をしていただきたい。

【畑・収穫祭】…PTA 役員会、学校運営協議会を経て承認を得ました。アンケートへのご協力、ありがとうございました。
>>> 畑は縮小し教材園（例…理科のホウセンカ、生活科の野菜）として学習に活用する。畑起こし、畑じまいは、学校運営協議会から地域へボランティアを募る。困難であれば教師と児童で行う。
>>> 収穫祭は、低学年は生活科、それ以外の学年は総合的な学習の時間の中で行う。それぞれの学年の学習のねらいに沿った形（例…生活科「めざせ 野さい作り名人」）で作物を育てたり、保護者を招いて集会（収穫祭）を開いたりする。
>>> これまでお世話になった池田さんに対しては今年度中に「感謝の会」を開く。→2月26日（火）

また、委員の方に学校と地域が一緒になってめざす子ども像、学校像について貴重なご意見をいただき、平成31年度の学校経営方針を承認していただきました。

平成31年度《めざす子ども像》

- ・あいさつができる子
- ・ねばり強い子
- ・どんな人にも優しい子
- ・感動できる子

平成31年度《めざす学校像》

- ・子どもと先生が一つになった学校
- ・いろいろな体験ができる学校
- ・認めてくれる学校